

データ伝送取引画面の金額入力

IME（日本語入力モード）をオンにした状態で、データ伝送の金額欄に数字を入力すると、ブラウザの仕様により、欄外をクリックした際に意図せず桁数が増えることがある事象を確認しました。金額欄選択時の動作を変更することで事象が解消されると判明しましたので、2025年4月21日（月）に「2. 変更内容」とおり動作を変更します。

1. 発生している事象

本事象を回避するには、IME（日本語入力モード）をオフにしてください。

下記手順でデータ伝送の金額を入力すると、意図せず桁数が増えることがあります。

なお、機能改善後はIME（日本語入力モード）がオンでも本事象は発生しません。

①IME（日本語入力モード）をオンにした状態で金額を入力

②Enterキーを押下せず、欄外の任意の場所をクリック

③金額が二重で入力される（例：100→100,100など）

2. 変更内容

現行

※IME（日本語入力モード）をオンにした状態で数字を入力すると桁数が増える

初期値が0（ゼロ）。金額欄を選択すると、金額が全選択されます。

変更後（4/21以降）

※IME（日本語入力モード）をオンにした状態で数字を入力しても桁数が増えない

初期値が空欄。すでに入力されている金額を変更する場合は、金額が全選択されませんので、削除してから入力してください。